

広域マップ

ここを巡ろう？

本書をつかって町歩きをすると、
ここには載せきれない
もっとたくさんの白杵の魅力に
出会えるでしょう。
あなたが訪ぐ「うすきとりっぶ」の
はじまり、はじまり。



レンタサイクル→P10

★白馬溪→P10

●suzunari coffee→P9

★望月地区の河津桜→P10

★●白杵湯の里→P11

●うすき血山・血山喫茶室→P9

●後藤製菓→P9

●ひやくすた→P9

★白杵石仏蓮畑→P10



国宝
白杵石仏

JR 熊崎駅

小至大分

総合公園

★白杵仏舎利塔→P11

ローソン



市街地
(次ページへ)

白杵
城跡

白杵港

JR 白杵駅

大橋寺

★龍原寺三重塔→P7

セブンイレブン

JR 上白杵駅

★上白杵駅→P7

★

妙顕寺のアジサイ庭園
→P10

●凡と凜 Dining→P10

★大岩の桜→P10

E10

白杵IC

217

→ 五箇山町

もくじ P1-2 広域マップ

P3-4 市街地マップ

P5-6 石映えコース

P7-8 アンティークコース

P9-10 ソフレスシエコース

P11-12 ミステリーコース

P13-14 店舗営業情報

地図中のアイコン

★ おすすめの観光スポット

● おすすめの店&イベント

● 目印ランドマーク

市街地マップ

迷うを楽しむ城下町



臼杵川

臼杵城跡



至臼杵港

至臼杵石仏



★フンドーキン醤油の巨大金印看板
→P11

●八坂神社

●ローソン

こども図書館 → P7 ★
稲葉家下屋敷 → P8 ★

●スペインバル&カフェ
LaMancha → P7

さんぽみち beer&wine → P6

●奥津医院

●大分銀行

★小手川酒造 主屋 → P8

●小手川商店 → P8

●後藤製菓

●ケレシュ雑貨部 → P7

★久家の大蔵とアズレージョタイル → P8

★吉兆のタイル壁画
→ P12

八町大路

●かぼす工房 → P12

★サーラ・デ・うすき → P12

ii P

●赤穂屋呉服店
→ P5

●富士屋甚兵衛
→ P5

●カニ醤油
→ P8

●リーフデカフェ
→ P12

★ノヴィシャドの謎
→ P11, P12

●伊予銀行

★多福寺の石階段 → P6

★多福寺の巨大石垣 → P6

●篠田医院

★オカハチ
→ P8

★甚吉坂
→ P5

★旧真光寺前の石垣
→ P5

★二王座のくねくね坂
→ P6

★臼杵川沿いの新緑 → P10

●星月庵 → P6

★二王座の丘
→ P5

★福良天満宮 → P11

1500年代後半から始まった
臼杵の城下町づくり。
お城を守るために道はくねくねと曲がり、
観光客は地図を持っても迷いに迷います。
せっかくなので「迷う」ことを
楽しんでみてはいかがでしょうか？
一本先の謎の路地で、面白い風景や
素敵なお店が皆さんを待っているかも。

白杵の名所を着物で撮りっふ「町歩きレンタルきもの」

365 日着物生活を送る 16 代目店主が提供する「町歩きレンタルきもの」。ビンテージから現代まで揃う色とりどりの着物や小物からお気に入りを選び、白杵の写真スポットで特別な一枚を撮り歩きましょう。

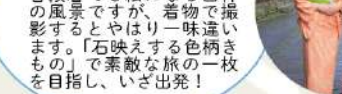
1 赤穂屋呉服店

◆町歩きレンタルきもの 4,000 円（着付け込）



3 富士屋甚兵衛

◆しょうゆソフトクリーム 330 円



着物姿で町歩きスタート！

普段着でも絵になる白杵の風景ですが、着物で撮ると、石映えする色柄が「石映えする色柄」で素敵な旅の一枚を目指し、いざ出発！



甚吉坂

阿蘇山の火山灰からできた台地を削りつくった道「切通し」。戦国時代、一直線に攻め込まれないよう湾曲させた道と、苔むす石垣の様子は白杵を代表する風景。



旧真光寺前の石垣

稲葉家と繋がりがあった春日局が一時滞りしたと言われる屋敷の石垣。切通しに沿ってカーブを描く形状が美しく、二王座の人気撮影スポットの一つ。

二王座の丘

古い武家屋敷や和洋折衷の古民家が並ぶ。眼下に広がる民家の瓦屋根や、白杵湾に浮かぶ津久見島、城下町の風景など、いろいろな地点から豊かな風景を眺められる。



二王座のくねくね坂

二王座の高低の丘へ続く石畳の坂道は、どれもくねくね曲がって魅力的。上りと下りで違う道を辿ると新たな風景の発見があるかも。



多福寺の石階段

毎年 11 月に行われる竹灯りのお祭り「うすき竹育」の人気スポット。石階段全てに竹ぼんぼりが飾られる。お昼の散策時にも、その特徴的な湾曲階段で素敵な 1 枚が撮れるはず。



多福寺の巨大石垣

江戸時代に出城の役割も持っていたといわれる「多福寺」。知らない人が見たらもはやお城の風格。お寺を囲む高さ約 7 メートルの石垣は、圧巻の撮影スポットになること間違いなし。



白杵城跡・鎧坂

お城へまっすぐ攻め込まれないように作られた、超へアピンカーブが美しいスポット。春には桜と石垣の絵になる風景に出逢える。



必食の「せいろ蒸し玄米パン」逸品料理の数々が楽しめる

白杵では珍しく、遅いランチが楽しめるカフェ。女性オーナーが作る手料理は地元女性に人気で、女子会御用達の店でもある。おすすめなのはせいろ蒸し玄米パンが付くランチ限定の「キッシュプレート」。ふわもち食感のパンと素朴なポテトキッシュがマッチしていて、ヨーロッパの田舎料理を彷彿とさせるおすすめメニューです。

4 さんぽみち beer&wine

◆キッシュプレート 1,480 円（ドリンク付き）



ミシュランガイド掲載店 至福の「精進料理」

臨済宗見星寺の住職が修行で体得した精進料理をいただくことができる。5 種類のメニュー全てに含まれる胡麻豆腐とお麩各種は特に絶品。農産物の生まれ変わった姿を、目と舌で味わってください。

2 星月庵

◆精進料理 2,200 円 - （要予約）



海外が薫る古民家雑貨店の「ビンテージ食器と布物」

1950～70年代を中心としたイギリス、アメリカ、欧州の可愛い食器や、マリメッコなど人気の布ものなど、常時200点以上の雑貨を販売。海外の古道具や手しごと好きな人のお気に入り」が揃う穴場スポット。

⑥ ケレシュ雑貨部

◆ お買い物予算 200円～



荘田平五郎記念 こども図書館

1918年に臼杵市出身の実業家・荘田平五郎氏が寄贈した、木造2階建て図書館。2003年にこども専用の図書館としてリニューアル。古民家再生などに興味のある人は必見！



旧臼杵藩主 稲葉家下屋敷

廃藩置県で東京に移住した旧臼杵藩主稲葉家。臼杵に里帰りする際の滞在先として明治35年に建てられた。建物も日本庭園も素晴らしい武家様式の建築。



自家製味噌&バニラ 「みそソフトクリーム」

1861年創業「フンドーキン醤油」発祥の店。2種の自家製味噌とバニラソフトを配合した店舗限定ソフトクリームは観光客に人気。フンドーキン定番商品の他、「鯛みそ」など小手川商店オリジナル品もここで手に入ります。

⑧ 小手川商店

◆ みそソフトクリーム 350円



小手川酒造主屋

作家・野上弥生子氏の生家で、1855年築。現在でも建物の中で酒造を行っており、焼酎の貯蔵庫が並ぶ蔵をガイドの案内で見学することができる。



久家の大蔵と アズレージョタイル

1868年築で、臼杵の造り酒屋「久家本店」の貯蔵庫として使用された。ポルトガルの伝統的装飾絵タイル「アズレージョ」を施した外壁は2000年に完成。かつてキリシタン文化の中心地だった臼杵とポルトガルとの交流が約30メートルに渡って描かれている。



田町のオカハチ

田町にあるかつての料理屋「オカハチ」。木造3階建ての玄関部分には美しいアールデコ装飾を施し、往年の華やかさがうかがえる。臼杵では大変珍しいスタイルの大正建築。



JR 上臼杵駅

1917年築の木造駅舎。数々の映画やCMの撮影地となっている風情あるスポット。地形の影響で、停車中に傾く電車の姿は『撮り鉄』におすすめ。かなりの角度で傾く。



龍原寺三重塔

全国的にも数少ない江戸期の木造三重塔（1858年創建）で、聖徳太子像が祀られています。一層目の軒下には、屋根を懸命に支える4体の邪鬼が棲んでいて、そのユニークな姿は必見です。参拝記念の御朱印も人気。



大橋寺



三浦古美術店

こころ倶楽部

臼杵市には古い建物がたくさん。文化財などお屋敷や商家の他にも、民家がアンティークや町並みの風景が美しい数々のスポットを見て歩こう。

地元女子を虜にする スペイン料理&スイーツの数々

スペイン産 + 臼杵食材で本場に負けないスペイン料理を提供し、四季折々の旬の食材を十分に堪能させてくれる。さらに濃厚プリンや、コーヒーをかき氷状にしてミルクジェラートをのせたブランコ・イ・ネグロ（訳：白と黒）は、飲み会後のスイーツタイムで地元女子がオーダーする人気の逸品。本場スペインが薫る時間を楽しめます。

⑦ スペインバル&カフェ LaMancha

◆ ブランコ・イ・ネグロ 700円、ポカディージョランチ（スープ、コーヒー付）1,500円



JR 上臼杵駅

白杵は四季折々、美しい自然と散策が楽しめる。少し離れた町です。美しい自然と散策が楽しめる。少し離れた町です。美しい自然と散策が楽しめる。少し離れた町です。

白杵銘菓が癒しスイーツに「白杵煎餅ソフトクリーム」

1919年創業の老舗菓舗から生まれた「白杵煎餅ソフトクリーム」。有機生薬、パナ、ミックスの3種からベースとなるソフトクリームを選抜。職人お手製の白杵煎餅がトッピングされた、生薬たっぷりの癒しスイーツです。

11 後藤製菓

◆白杵煎餅ソフトクリーム 540円



特別な一杯をお店で自宅で専門店の個性あるコーヒー豆

厳選した豆を焙煎・販売するコーヒー専門店。風味豊かな数々の豆からお気に入りを探るなら、「ドリップコーヒー」を飲んでみよう。5〜6種類ある中から選んだ豆で淹れてくれる。豊かな時間を演出する一杯に出逢えるはず。

10 suzunari coffee

◆豆 2,100円〜/200g ドリンク 600円〜



幻の陶磁器「白杵焼」で楽しむ幸せの喫茶時間

この地で江戸時代に誕生し、一度は途絶えながら現代に復活した「白杵焼」の工房がある。陶芸から食まで体験できる複合施設「うすき血山」。血山喫茶室では、メニューの多くを白杵焼で提供する。特に中国茶やスイーツ類は四季によって変化する。季節ごとに訪れる楽しさ。県外から訪れる人も魅了する喫茶の空間美と陶芸の体験は、半日予定で計画しよう。

12 うすき血山 血山喫茶室

◆中国茶各種 1,100円〜、スイーツ類 825円〜



色とりどりの農産物が並ぶ美味しい朝市「ひやくすた」

化学合成農薬不使用の「ほんまもん農産物」や、安心安全素材の食品が並ぶ朝市。また、生産農家さんが作るほんまもん野菜の朝ごはんもおすすめ。青空の下で豊かな「食の時間」を楽しんで。

13 ひやくすた

◆お買物予算 150円くらい〜
※開催日・連絡先はP14の詳細をご確認ください。



白杵川沿いの新緑風景 (5月)

白杵川の河口近くには4本の橋が架かっている。毎年5月、これらの橋からは鎮南山の緑、大橋寺や住吉社の新緑など、爽やかな緑のコントラストを楽しむことができる。



白杵城跡の桜 (3月下旬)

県下でも有数の桜の名所で、市街地観光とお花見が楽しめる絶好の立地。ソメイヨシノの下では、お弁当持参のピクニックも可能。昼も夜も桜の「映え写真」が期待できる。



地産フルーツがたっぷり！心とろける季節ごとの絶品スイーツ

白杵市内外のお客さんに人気のダイニングカフェ。自家製ローストビーフ&ポークをのせたランチメニュー「凡と漂どんぶり」が人気ですが、多くのリピーターのお目当ては季節ごとに常時5〜6種類あるスイーツメニュー。地産フルーツを惜しげもなく使用し、お腹も心も満たしてくれる。いつ訪れても美味しい出会いが待っています。

9 凡と漂 Dining

◆ドリンク&ケーキセット 1,210円
※お食事とのセット割あり



白馬溪の紅葉 (11月末)

中津の耶馬溪などと並び、県内でも人気の紅葉スポット「白馬溪」。1834年に白杵の石工や商人がボランティアで完成させた。「疑似お伊勢参り」として誕生したからか、伊勢神宮に由来する名前の石橋があるなど、細かな部分も見逃せない。



大岩の桜 (3月下旬)

市街地からも眺めることができる鎮南山と、その麓にある「大岩」。桜の季節には山桜でピンク色に染まり、市街地や豊後水道の絶景も楽しめる。



妙顕寺のアジサイ庭園 (6月)

法華宗妙顕寺にある約200種・2000株のアジサイ庭園は、県外からも観光客が訪れる人気の花めぐりスポット。数少ないハート型アジサイをカメラに収めたら、アナタの恋も実るかも！



望月地区の河津桜 (2月下旬〜3月上旬)

白杵ICを降りて白杵石仏方面へ向かうと、1分ほどで見えてくる河津桜の並木道。土手に植えられた菜の花とのコラボで、早春の撮影に人気のスポット。



白杵石仏公園の蓮畑 (7月)

近隣住民やボランティアが休耕田に蓮を植えたのが始まりで、毎年7月、1000株以上が開花する。蓮の鑑賞は早朝がおすすめ。早起きして綺麗な空気の中で、国宝の石仏観光と共に楽しみたい。



レンタサイクル

城下町の観光と郊外の美しい自然を満喫するなら「レンタサイクル」がおすすめ。市内2カ所でレンタル可能です。

◆料金：普通自転車 無料 / 電動自転車 300円
※電動自転車は白杵市観光交流プラザにてのみ貸出

◆JR 白杵駅観光案内所
貸出時間：9:00-16:30
定休日：年末年始のみ
電話：0972-63-2366

◆白杵市観光交流プラザ
貸出時間：9:00-17:30
定休日：無休
電話：0972-63-1715



サイクリングや町歩きを楽しんだ後で立ち寄りた「薬師の湯」。化粧水のようなとろとした湯質に心も体も癒されます。「夢枕に立った観音様の指示で掘ったら温泉が出た」という逸話をもつ臼杵市の隠れたバズスポ。

◆入湯料 600 円 (大人)、360 円 (小人)



白杵川の中洲にある、創業 1861 年の味噌醤油会社「フンドーキン醤油」そのインパクトある巨大看板を見つけたらシャッターを切らずにはいられない。「確かに「正直さ」を分銅（フンドウ）に表し、初代社長・小手川金次郎氏の「金」に続けた社名をロゴにしている。ここでの一枚は金運アップのお守りになるかも！？」



国宝白杵石仏にほど近い、宿泊や日帰り入浴ができる複合施設「白杵湯の里」。夢枕に立った仏さまに「この場所で仏像を祀ってほしい」と3日間頼まれたオーナーは、70体の仏像が拝める「白杵大佛殿」を建立。2019年に完成した巨大石仏は、「仏さまとハイタッチできる希少スポット」になっている。

ケーキのような見た目だが、由緒正しい仏教建築物。下山古墳と隣接してある白亜の平和仏舎利塔が、白杵市を見守っている。また大塔からは、白杵湾と市内の素晴らしい景色を眺められる。



横町にある「やきとり 吉兆」。お店のあるビルの側壁には小さなタイルを貼り合わせた巨大な壁画があり、そのサイズはビルの2階分！かつてあったクラブの開店当初に製作された（推定昭和40年代）、白杵・飲み屋建造物の傑作品。



白杵城跡の畳橋手前の石垣(A)の他、着見櫓跡(B)、鉄門櫓跡の石垣(C)には、現在でも解読されていない謎の刻印がある。石積み工事に携わった石工たちへのサインだったのか、城主・大友宗麟とキリスト教に関連するものなのか?謎解き散策を楽しんでみよう。



イベント会場として使用される八町大路の「サラー・デ・うすき」。キリシタン大名・大友宗麟の時代、臼杵に設置されたノヴィシダ（日本人聖職者の育成を目的とした修練校）を模したもので、その珍珍しい外観にシャッターを切る観光客も多い。実際にノヴィシダのあった正確な場所は未だ不明ながらも、ルイス・フロイス著『日本』の記述などから豊後町界隈という点までは判明している。「豊後のローマ」と言われたかつての風景を散策しながら思い描いてみよう。



平清水地区にある福良天満宮には、赤猫の置物やお守りがたくさんある。明治時代から起きた平清水 VS 八町（市街商業地区）の大喧嘩に端を発した「あかねこ」という言葉。現在では商売繁盛の招き猫として福良天満宮でお祀りされている。毎年 2 月 22 日（猫の日）にゲットできる特別御朱印には猫好きが殺到する。



白杵ふぐの唐揚げをバーガーにして提供する市内唯一の店。ふぐ料理屋で刺身にするような部分を分厚くカットしている為、ふぐ特有のプリふわ食感と味そのものを120%堪能できる。ほんまもん野菜のフライドポテトや白杵産イチゴをふんだんに使ったちごみくるをお供に、白杵の特産物を味わって楽しむ。

◆ 白杵ふぐカラバーガー 1,800 円 (サラダ・ポテトフライ付き)、
いちごみるく 600 円



白杵市の特産といえば「かぼす」。有機黄ぼす果汁を使用したソフトクリームは爽やかな甘さを含み、老若男女に人気。店舗には有機かぼす使用のスイーツも多く並び、安心安全なお土産として健康志向の方におすすめ。

◆ かぼすソフトクリーム 350 円



店舗営業情報

P5-6 石映元2-2

① 赤穂屋呉服店

住所 / 白杵市大字白杵 242
電話 / 0972-62-2324
営業時間 / 9:00~17:00 (日曜・祝日 10:00~16:00)
定休日 / 不定休



③ 富士屋甚兵衛

住所 / 白杵市大字白杵 221
電話 / 0972-64-0901
営業時間 / 9:30~17:00
定休 / 12月31日と1月1日、2日



P7-8 アンティークコース

⑤ カニ醤油

住所 / 白杵市大字白杵 218
電話 / 0972-63-1177
営業時間 / 9:00~17:00
定休日 / 火曜日、年末年始



⑦ スペインバル&カフェ LaMancha

住所 / 白杵市大字白杵 527-1
電話 / 0972-83-5322
営業時間 / 12:00~15:30, 18:00~23:00 (日曜夜予約)
定休日 / 水曜日、他 (SNS で要確認)



P9-10 リフレッシュ2-2

⑨ 凡と凜 Dining

住所 / 白杵市海浜 172-10
電話 / 0972-77-5534
営業時間 / 9:30~16:00
定休日 / 水曜日、木曜日



⑪ 後藤製菓

住所 / 白杵市大字深田 118
電話 / 0972-65-3555
営業時間 / 9:00~16:30
定休日 / 無休



⑬ ひやくすた

住所 / 白杵石仏公園
電話 / 090-4424-3021
開催日時 / 毎月第1日曜、年末特別日 (1月は休み)
7:00~10:00 (5~9月)、8:00~11:00 (10~4月)



② 星月庵

住所 / 白杵市大字二王座 132-2
電話 / 0972-63-7149
営業時間 / 11:30~15:00 (要予約)
定休日 / 月曜日、火曜日、水曜日



④ さんぽみち beer&wine

住所 / 白杵市大字白杵 677-6
電話 / 0972-77-5023
営業時間 / ランチ 12:00~15:00、ディナー 18:00~23:00
定休日 / 月曜日



⑥ ケレシュ雑貨部

住所 / 白杵市大字白杵 498
電話 / 080-1773-8228
営業時間 / 13:30~17:00 (最終入店 16:30)
定休日 / 不定休



⑧ 小手川商店

住所 / 白杵市大字白杵 501
電話 / 0972-62-3333
営業時間 / 8:30~17:00
(ランチは平日のみ。要問い合わせ)
定休日 / 無休



⑩ suzunari coffee

住所 / 白杵市野田持田 120
電話 / 0972-86-9005
営業時間 / 11:00~19:00
定休日 / 水曜日



⑫ うすき皿山 (北舎)

住所 / 白杵市大字深田 816-3
電話 / 0972-65-3113
営業時間 / 11:30~16:00
定休日 / 月曜日、火曜日



P11-12 ミステリーコース

⑭ かばす工房

住所 / 白杵市大字白杵 627
電話 / 0972-63-5487
営業時間 / 10:00~16:00
定休日 / 火曜日



⑮ リーフデカフェ

住所 / 白杵市大字白杵 210-3
電話 / 0972-77-5045
営業時間 / 11:00~18:00
定休日 / 木曜日



⑯ 白杵湯の里 (薬師の湯)

住所 / 白杵市大字中対田 11
電話 / 0972-65-3711
営業時間 / 10:00~22:00
(土曜日、日曜日、祝日は 23:00 まで)
* 最終受付は閉店 30 分前
定休日 : 無休

